

[2023 年度英検助成プログラム] CLIL 指導力養成ワークショップ 6

CTEP Workshop for CLIL Pedagogies 6 supported by EIKEN

CLIL の基本（特に動機づけについて）と CLIL 教材作成実習 6

CLIL Basics (Motivation) & the Practice of Creating Learning Resources 6

日本 CLIL 教育学会(J-CLIL), CLIL 教員研修研究所(CLIL-ite) 共催

報告概要

2023年8月25日（金）名古屋学院大学にて、動機づけというテーマでCLILについて考え、活動しました。いつものとおり、少人数でしたが、大学、高専、高校、小学校、早期英語教育など幅広い背景の方が集まり、内容の濃いワークショップとなりました。動機づけは学習の基本です。その意味で、CLIL というアプローチは有効だと感じました。講師の方の実践と、参加者の方のCLIL に対する期待が、相互に作用し、CLIL を実践するという動機づけとなりました。動機づけには、外的、内的、道具的、統合的などいくつかのタイプに分かれる。学ぶ内容の学習と英語の学習は当然のように切ってもきれない学習です。どちらに加重を与えるかは、そのときどきで変化します。その起点にあるのが動機づけです。CLIL は、学習者にも教師にも動機づけとなりますが、ただ型にハマった活動ではうまく機能しないかもしれません。逆に、型にハマらない多様で柔軟なCLIL を基盤とした活動の方が、学習者の動機づけを促すかもしれません。CLIL を実践することよりも、学習者の立場に立って、動機づけに焦点を当てて、工藤先生、中田先生、市川先生は、その実践を紹介し、体験させてくれました。CLIL ビデオ教材も今までとは少し違う観点で作成され、今後のCLIL 活動に何かしら役立つことを期待します。

内容

時間 / time	内容 / contents	
10:00 - 10:15	Opening, greetings, introduction	
10:15 - 10:45	Lecture CLIL pedagogy & motivation	Shigeru Sasajima
10:50 - 11:20	Workshop 1 CLIL research & practice	Taizo Kudo
11:30 - 12:00	Workshop 2 CLIL research & practice	Hazuki Nakata
12:05 - 12:35	Workshop 3 CLIL research & practice	Yuri Ichikawa
13:35 - 15:30	Workshop 4 Practice of creating CLIL resources	
15:30 - 16:00	Presentation & reflective discussion, Summary	

